

(様式2)

学校関係者評価報告書

(愛媛県立今治北高等学校)

学校番号 (16)

評価実施日	令和 6年 2月 14日 (水)		
委員	氏名	所属等	備考
	原田 慎二	学校評議員	
	檜垣 美香子	学校評議員	
	長野 シゲミ	学校評議員・学校関係者評価委員	
	伊東 昌紀	学校関係者評価委員	
	篠宮 博幸	学校関係者評価委員	
	瀬戸 由紀子	学校関係者評価委員	
	八塚 誠一	学校関係者評価委員	

評価・提言等	提言等に対する改善方策等
<p>1 今年度の最終評価について</p> <p>(1) 学習指導 授業参観で感じたことは、清々しく、さわやかな雰囲気だ。課題を乗り越えようとする生徒たちの真剣な雰囲気もよかった。電子黒板による効果的な学習方法も再確認することもできた。今後も、問題解決学習・創造力を育む授業・生徒たちの探求心を高める学習の推進を望む。</p> <p>(2) 生徒指導 授業での生徒の声の大きさが休み時間のときよりも小さく、(寒いこともあるが)ポケットに手を入れている生徒も多いな…と感じた。しかし、トイレ使用のエチケットがしっかりできており、掃除も行き届いていた。 今、スマホの普及によりSNS等で薬物に関する情報乱雑によって、未成年の市販薬物による乱用問題が重大になっている。学校での薬物乱用防止に関する啓発をお願いしたい。 ある場所では長期的な道路工事現場があり、その付近で自転車転倒をしている男子高校生がいた。交通安全指導についても常に心がけていただければ考える。</p> <p>(3) 進路指導 生徒への個別進路指導等をよくなされているが、現在のその成果はいかがなものか。 将来、生徒たちが就職をしたとき、労働感覚によるミスマッチが起こるかもしれない。そのときの転職は、実際には大変であるが、その進路指導はどのようにしていけばよいのか。</p>	<ul style="list-style-type: none">“一斉授業の中での話合いの場を多くしては”という助言をいただき、グループ学習ができやすい教材作り等の工夫をしていきたい。生徒の喜ぶ姿を追い求める授業、分かる喜びを知る個別指導を充実させる。さらに、探究心も高める学習指導方法も研究し、実践していく。今治北高マニフェスト2023にある「ワンランクアップの自分づくり」における「基本的な生活習慣の確立」「自ら取り組む清掃活動」「端正な見だしなみ」に関する内容の評価であり、まだ改善努力の有するところは継続していく。また、良い評価については生徒にも情報共有をして、意識付けをさせていく。今治警察署生活安全課から講師を招いた非行防止教室を実施している。その中には薬物乱用防止に関する内容もあり、充実しているが、ホームルーム活動や保健の授業等でも指導を続けていきたい。また、スマホに関する使用教育も定期的にしていきたい。本校では教員だけでなく、生徒たちによる交通安全委員会活動も活発である。生徒による交通安全の呼びかけは大変効果的であり、今後も交通ルールの遵守と命の大切さを伝える指導を続けていく。国公立大学の推薦入試合格者数は昨年度と同じであり、今後も努力していきたい。若者の離職問題は大きな問題である。それゆえ、各大学・各企業とも工夫ある離職対策を実践している。成果をあげている大学・企業の情報収集とともに、それらを生徒と共有していきたい。

2 重点目標について

文武両道の今治北高校として、今後とも指導をお願いしたい。その中で部活動指導は大切だと考えるが、松山市内の大規模校の運動部でチームが作れず、他校との合同チームで大会出場するという現実を知り、驚いている。生徒たちに希望を持たせる部活動ができるようお願いしたい。

3 説明・公表について

普段の忙しい生活の中において、学校のホームページで近況情報を得られるので助かっている。今後も続けてほしい。

4 学校への提言

朝読書を実施している理由を教えてください。

今年度は久しぶりの文化祭で、PTA主催のうどん等販売をしたが、皆で協力して楽しく活動することができた。また、PTA研修旅行の復活も望みます。

現在、大学入試・定期考査発表中ですが、コロナ・インフルエンザ等予防対策としてのマスク着用の指導も続けてほしい。

先生の一言は、生徒にとって重みがあることを認識してほしい。何気ない先生の一言が生徒の心を傷つけることもあり、後でフォローをしてくれたり、支えになってくれる先生方もおられる。また、後で謝る等の学校の対応はしっかりとされており、スクール・ライフ・アドバイザーの活躍も期待できるとのことなので、これからもよろしくお願いします。

・本校では全校生徒数785名に対して752名が何かの部に加わっている。今後も集団活動を通して、心身の調和のとれた発達と個性の伸長を図っていききたい。また、将来の社会人の一員として、よりよい生活を築こうとする自主的、実践的な態度を育成していくサポートに努めたい。

・全教職員で今北日記を作成して、いろいろな視点から近況情報を掲載している。作業は大変だが、地域とのつながりを大切にしていこう活動の一つとして続けていければと考える。

・朝読書では、生徒には好きな本で読書を楽しむとともに、心に落ち着きを持たせてから学校生活のスタートを切る準備も兼ねている。今後も継続していきたい。

・文化祭でのPTA関係の皆様のご協力等、ありがとうございました。大変な盛況で、生徒たちの笑顔の広まりにも貢献していただいた。来年度もよろしくお願いいたします。

・入試・考査等の生徒にとって大事な時期においては、もしものことを考えないといけない。今後も感染症対策指導に留意していく。

・今後も生徒に何かあったときは、学校、教員は誠意ある対処をしていく。その後の生徒をフォローしていく、支えのある教育も推進していく。また、学期ごとのアンケート調査で得た教育指導に関する情報は全教職員で情報共有しているが、配慮のある指導をさらに留意していきたい。